

ありがとうファンド

追加型投信/内外/株式/ファンド・オブ・ファンズ

第 66 号
基準日
2010 年
1 月 29 日

1000 円からの資産運用
ありがとう投信
Arigato Asset Management Inc.

今月のダイジェスト

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号
(社)投資信託協会会員

<運用成績等>

- ・ ありがとうファンドは▲2.7%。[10/01/04~10/02/01]
- ・ 同時期の TOPIX(日本)は▲0.7%、MSCI・WI(先進国)は▲4.4%、MSCI・EM(新興国)は▲4.7%、ドル円は 2.3%の円高。[09/12/30~10/01/29]
- * MSCI :モルガン・スタンレー・キャピタル・インターナショナル。世界で広く使われている株価指数を算出している会社。騰落率はドルベースの net 指数で計算。

<運用状況>

- ・ 1 月は、ファンドの売買は見送り。
- ・ 市場では先行きに対する様々な懸念が浮上し、保有ファンドも総じて軟調。

<今後の方針>

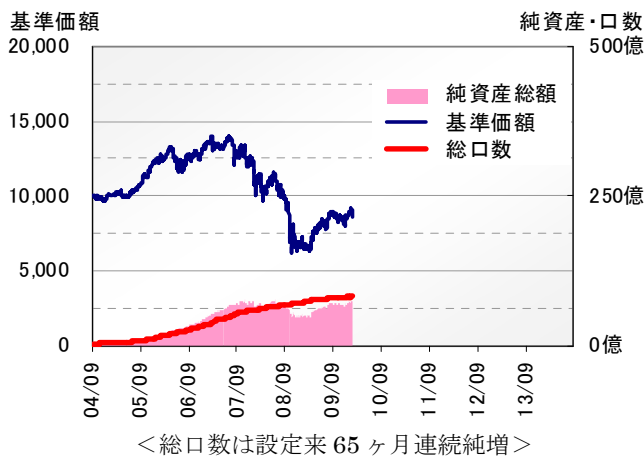
- ・ 厚めのキャッシュポジションによるリスク軽減方針を継続。
- ・ 海外株ファンド中心に、少しずつ慎重に買増していく。



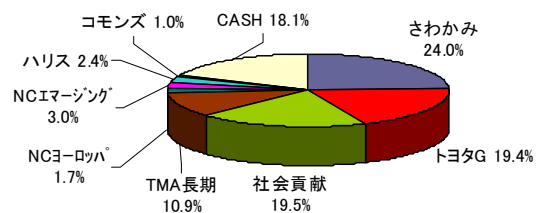
CIO(最高投資責任者)
岡 大

基準価額	純資産総額	受益権総口数	口座数	積立割合
8,673円	70億95百万円	81億81百万口	5,603	46.7%

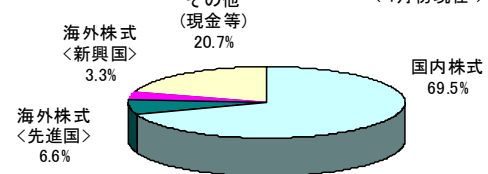
■基準価額・純資産総額の推移



■組入れファンドの比率 <1月末現在>



■ありがとうファンド全体(各ファンドの合計)の資産配分状況 <1月初現在>



1ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来	年率複利(※)
▲2.1%	+0.9%	+27.8%	▲36.5%	▲13.3%	-2.60%

※「年率複利」とは、設定から現在まで運用を行った結果を、複利で換算した場合に何%でまわっていたかで表したものです。過去の実績値であって将来の成績を保証するものではなく、また個々のお客様ごとの購入時期によって運用結果は異なります。



フリーコールを導入しました! <<TEL 0800-888-3900 >>

今月よりお客様窓口の電話にフリーコールを導入しました。ありがとうファンドや資産運用に関するご質問やご相談なども、通話料金を気にせずお気軽にお問い合わせ下さい。

尚、フリーコールは一般固定電話からの通話が対象となりますので、携帯電話・PHS等からの通話に関しましては、従来通りTEL03-5807-9710にお掛け下さい。

カスタマーサービス部

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は必ず目論見書の内容をご確認の上ご自身の判断でお申込ください。

【運用状況のご報告等】

年明け 1 月は昨年末の上昇相場を引き継いで値上がり基調でスタートしましたが、中国の金融引き締めや米国の金融規制案発表などから先行きに対する不透明感が拡がり、また、月末にかけてはトヨタ自動車の米国での大型リコールなども発表され、12 月上旬の水準まで下げる展開となりました。

皆様のありがとうファンドは、昨年 10 月以降、海外もののファンドを中心に少しずつ買い増しを続けていましたが、1 月はこれを見送りました。(ただし、2 月に入ってから早々に 12 月と同程度の買い増しを実行しています。) 今後も厚めのキャッシュポジションをキープした、やや慎重な投資態度にはなりますが、少しずつの買い増しに加え、相場が大きく下げるようなところがあれば、まとまったロットの買い増しも機動的に検討していきます。

さて、ありがとう投信ではホームページ上に『ありがとう便り』というコラムを毎営業日更新で掲載しています。社員が日替わりで雑感などを書かせていただいていますので是非ご覧いただきたいと思いますが、「先行きの不透明感」ということでは、昨年 12 月 7 日に下のような短い文章を載せました。

【先行きは不透明】

ある人が中国の人と話をしているとき、「でも、先行きが不透明だから…」と言ったら笑われてしまったそうです。「先行きは不透明に決まっている!」「あなたは未来がわからなかったら何もできないのか?」と。

「先行きが不透明」というのは、行動しないときの言い訳としてよく聞きます。そして、それがまっとうな言い訳として成立していると、私たちは疑いもなく信じています。未来は誰にもわからない、こんな当たり前のことさえ忘れて、みんなが萎縮してしまっている日本人。一方で、不透明さに向かうバイタリティを感じさせる中国人。今の両国の勢いの差が顕著にあらわれているエピソードです。

せめて私たちは、長期投資という行動で、不透明さに立ち向かってゆきたいですね。

また、年始にあたっての某社のアンケートで、『市場に影響を与えていること』という設問には「デフレ気分」と回答しました。問題の根源はデフレそのものではなく下を向いてしまっているマインドにある、デフレは結果に過ぎない…そう答えたのです。この考え方が正しいとすれば、今の状況を政治や金融政策のせいにして「何とかしてくれ!」と大声で騒いでも問題の解決にはつながりません。「何とかしよう!」と声を掛け合って、みんなでどんどん行動を起こしていくことが大切なはずですよ。

先日の日経ヴェリタスでは、人々が気付かない価値や変化を見極め大勢に逆らって勝負を挑む者をコントラリアン(逆張り派)とし、『コントラリアンの反攻』と題して逆張り投資にスポットが当てられていました。しかし、これで言うなら長期投資は逆張り投資ではありません。私たち長期投資家は、自分たちの価値観に基づいて、自分たちが実現したい未来を、自分たちの行動でつくっていかうとすることだけです。ときにそれが大勢に逆らうような行動になったとしても断固として行動する…そして長い目で見ていくと、そのことがたまたま大きなリターンをもたらすことが往々にしてある、そういうものだと思います。

そうは言っても、個人でいきなり世界を変えようとしても無力感にとらわれてしまいますね。自分⇒家族⇒地域⇒国と、徐々に行動の輪を広げていけたら良いのではないのでしょうか。

岡 大 CIO(最高投資責任者)

ありがとうファンド

追加型投信/内外/資産複合/ファンド・オブ・ファンズ

第 66 号
基準日
2010 年
1 月 29 日

1000 円からの資産運用

ありがとう投信

Arigato Asset Management Inc.

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号
(社)投資信託協会会員

◇組み入れファンドの運用状況

さわかみファンド

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-1.8%	-0.7%	34.2%	-2.8%

トヨタグループ株式ファンドF
(適格機関投資家専用私募)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-7.5%	-8.0%	40.8%	-2.1%

社会貢献ファンド
(適格機関投資家専用)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-0.3%	0.1%	35.0%	-12.8%

TMA長期投資ファンド
(適格機関投資家限定)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-1.8%	4.2%	35.6%	-21.0%

ニッポンコムジェスト・
ヨーロッパ・ファンドSA
(適格機関投資家限定)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-4.0%	2.7%	34.2%	-22.8%

ニッポンコムジェスト・
エマージングマーケット・ファンドSA
(適格機関投資家限定)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-6.5%	2.4%	67.7%	-10.3%

ALAMCOハリス
グローバルバリュー株ファンド2007
(適格機関投資家専用)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-6.8%	6.0%	59.6%	-13.6%

コモンズ30ファンド
(適格機関投資家用)

騰落率	1ヶ月	6ヶ月	1年	組入来
	-1.0%	-	-	2.8%

株式組入上位5銘柄

	銘柄	コード	業種	組入比率
1	商船三井	9104	海運業	3.82%
2	パナソニック	6752	電気機器	3.76%
3	リコー	7752	電気機器	3.46%
4	セブン&アイ・ホールディングス	3382	小売業	3.11%
5	全日本空輸	9202	空運業	3.11%

※上記比率は、純資産総額に対する比率です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	コード	業種	保有比率
1	トヨタ自動車	7203	輸送用機器	48.53%
2	デンソー	6902	輸送用機器	16.91%
3	豊田自動織機	6201	輸送用機器	6.22%
4	アイシン精機	7259	輸送用機器	5.07%
5	豊田通商	8015	卸売業	3.51%

※個別銘柄の保有比率は、現物株式の組み入れ=100%とした各銘柄の比率です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	コード	業種	構成比率
1	堀場製作所	6856	電気機器	3.6%
2	クラレ	3405	化学	3.3%
3	ホンダ	7267	輸送用機器	2.9%
4	KOA	6999	電気機器	2.9%
5	リコー	7752	電気機器	2.9%

※構成比は、現物株式ポートフォリオに占める比率です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	国	業種	比率
1	キーエンス	日本	産業用エレクトロニクス	3.6%
2	BERKSHIRE HATHAWAY INC-CL A	アメリカ	保険	3.5%
3	テルモ	日本	医薬品・ヘルスケア	3.1%
4	花王	日本	家庭用品	3.0%
5	セブン銀行	日本	銀行	2.8%

※比率は、マザーファンドにおける純資産総額に占める割合です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	国	MSCI業種分類	比率
1	CAPITA GROUP PLC	イギリス	資本財・サービス	6.7%
2	RECKITT BENCKISER	イギリス	生活必需品	6.3%
3	ROCHE HOLDING AG	スイス	ヘルスケア	6.2%
4	DANONE	フランス	生活必需品	6.2%
5	SYNTHES INC	スイス	ヘルスケア	6.1%

※比率は、マザーファンドにおける純資産総額に占める割合です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

	銘柄	国	MSCI業種分類	比率
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR-ADR	台湾	情報技術	4.2%
2	MTN GROUP LTD	南アフリカ	電気通信サービス	3.9%
3	JBS SA	ブラジル	生活必需品	3.5%
4	ANGLOGOLD ASHANTI LTD	南アフリカ	素材	3.1%
5	MOBILE TELESYSTEMS -ADR	ロシア	電気通信サービス	3.0%

※比率は、マザーファンドにおける純資産総額に占める割合です。

マザーファンド株式組入上位5銘柄

(組入れ銘柄は2009/12/30現在)

	銘柄	国	業種	構成比率
1	INTEL CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	6.1%
2	HEWLETT PACKARD CO	アメリカ	テクノロジー・ハード機器	4.6%
3	ALLIANZ SE	ドイツ	保険	3.6%
4	BANK OF NEW YORK MELLON CORP	アメリカ	各種金融	3.5%
5	SAP AG	ドイツ	ソフトウェア・サービス	3.4%

※構成比は、現物株式ポートフォリオに占める比率です。

組入れ銘柄の一部をご紹介します

マニー	7730
「世界一か否か会議」で、医師の信頼No.1	
「世界一」に徹底的にこだわる粘り強い文化。社内会議「世界一か否か会議」で、継続的に改善を行っています。微細なステンレス加工技術等により、手術針、歯科・眼科治療製品で高いシェアを獲得。世界120国以上で利用されています。クリントン元大統領の心臓手術でも使用されました。	

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は必ず目論見書の内容をご確認の上ご自身の判断でお申込ください。



村山's Eye

『長期のアクティブ運用をご存知ですか?』

※このページの内容はあくまでも村山甲三郎の個人的な意見であり弊社の会社としての考えと異なっている場合がありますので予めご了承下さい。

皆さん、今月の月次レポート(P.5)に掲載された Q&A をご覧になったでしょうか？

その中に「アクティブファンド」という言葉が出てきます。アクティブ運用を行うファンドという意味です。ではアクティブ運用とは何かというと(私の解釈では)「自分の考え方で未知の世界に挑戦してやろう」という考え方の運用方法です。もともと運用とは未知の世界への挑戦なのですが、それを積極的に行おうとする考え方とも言えます。

そして「自分の考え方」のところに各々の運用の違いが出てくる訳です。たとえば自分の場合で申し上げると、「皆がそう言っている」という状況は気をつけた方がよいと考えています。有名な例では 1929 年のニューヨーク株式大暴落の前に靴磨きの少年まで株価の話をしていたという逸話があります。まさに「皆がそう言っている」状態だったわけです。これはわかりやすい例かもしれませんが、もうひとつ申し上げると「事前にすべてをきれいに説明することはできない」ということもあります。後になればいくらでもすっきり説明も解説もできます。しかしそれは評論家の仕事です。

そのほかにもまだまだありますがそれはホームページの運用コメントをご覧になったりセミナーでご質問いただくこととして、今月はもう一つ自分が大切にしている考え方をご紹介しますと思います。それはこんなことです…

先日、友人の経営コンサルタントが企業の従業員向けコンサルティングの手法の一つを説明してくれました。とても人気のあるやり方だそうです。細かい点は企業秘密ですから申し上げませんが、ポイントは「自分の会社の 10 年後、20 年後の姿を想像して説明してください」と問いかけるやり方だそうです。

今年の売り上げの進捗でもなく来期の業績でもなく、はるかに遠くの未来の姿を想像してもらおう。すると皆いきいきと将来像を語ってくれる…と言うので

「それって、さわかみ投信のさわかみ社長がいつも言っていることだよ」

友人「あっ、そうか！ そうだった！」

そうです。金融とか運用というのは実は常に将来を見つめながら行うものです。日本にも世界にも地球にも将来があるのでそれと係わってゆくという意味では金融も運用もすごい成長産業です。ただしいつでも目の前のことしか頭にないようではとても成長できません。常に将来を見つめて、変化を感じていくことが大事です。そうした考え方を前提としたうえで、先ほど申し上げたように「自分の考え方」でもって「未知に挑戦する」というのが長期のアクティブ運用であると考えています。すべてをきれいに説明することはできませんが、頑張っ

てトライし続ける…
社会が動くから運用も意味を持つ、ということなのですが同時に運用が動くときは社会も動くと思います。お金が動くことの大切さ、追加になります。これも自分が強く感じていることの一つです。

エグゼクティブアドバイザー 村山 甲三郎

Q & A コーナー

封筒の裏やホームページにある「大きな値上がりよりもなるべく小さな値下がりをして、どういう意味ですか？」

まずはじめに確認しますが、ありがとうファンドは『アクティブファンド』です。アクティブファンドとは、ファンドマネージャーが市場平均やインデックス(指標)等にとらわれずに、運用成果を上げることを目指すファンドです。ですから、インデックスと競うことは本旨ではありません。

しかし、市場平均とは関係なく…とは言っても、結果としてインデックスに負けてしまうようでは何の意味もありません。もしもそうならば、お客様にとってはコストの低いインデックスファンドを買った方が投資対象としては良いということになってしまうからです。

そこで、結果としてインデックスに勝つ運用になるとして、その勝ちパターンには3通りが考えられます。まず、①上昇相場で市場平均以上に値上がりし、下落相場では市場平均ほど下げない。それから、②上昇相場では市場平均以上に値上がりするが、下落相場では市場平均並みに下げる。そしてもう一つは、③上昇相場では市場平均並みの値上がりだが、下落相場では市場平均ほど下げない、この三つです。

どれも決して容易ではありませんが、中でも①のような運用を長期的にずっと続けることを期待するのは、ちょっとムシが良すぎます。②と③のどちらかが、結果として市場平均プラスアルファを獲得しているファンドの大まかな性格となるでしょう。では、どちらの方が良いのでしょうか？

これを普通の方の立場で考えるならば、②の方が魅力的でしょう。上昇相場で先頭を走るのは気持ちが良いですし注目も集められる。下落相場でも市場平均並みの下げならば、「みんな下げているんだし仕方ないな」と大目に見てもらえる。これなら精神衛生上も好ましいですからね。

これが③だと、上昇相場で市場平均並みでは全然目立ちもしませんし、下落相場で市場平均ほど下げないと言ってもやっぱり下げはするのですから胸を張ることもできません。精神的に余程タフでないと、ストレスに負けてしまうかも知れません。

でも、これをお客様の立場で考えてみてください。長期的な結果としては同じような成績に着地するのだとしたらどうでしょう？ 下げにくい③の方が、はるかに安心してもっていられると思いませんか？ だから私たちは、今後も、②ではなくて③の運用を目指してまいります。

そして、これを継続的に実現していくためには、皆様のように長い目でじっくりとお付き合いくださるお客様の存在が欠かせません。このことを、このたび「大きな値上がりよりもなるべく小さな値下がりをする」という言葉に込めて発信いたしました。言葉足らずであったため疑問を抱かれた方も多かったかも知れませんが、これを機に、このような趣旨をご理解いただけましたら幸いです。

代表取締役 CIO 岡 大

特集：新興国投資とありがとうファンド

～わたしたちはこう考える！～



高い成長を続ける新興国

ブラジル、ロシア、インド、中国の頭文字を合わせて『BRICs』という言葉が初めて使われたのは 2003 年秋。人・土地・資源といった物量に恵まれたこれらの国は今後大きく成長する可能性があるということが、ゴールドマンサックス社のレポートの中で取り上げられました。それから 6 年を数え、『ブリックス』という単語は日本の投資家にすっかりおなじみとなりました。実際、これらの国々を中心とする新興国は非常に高い成長を続けてきていますから、その市場が投資対象として注目されているのもうなずけます。

長期的投資戦略

皆様のありがとうファンドでも、直接的には「ニッポンコムジェスト・エマージングマーケット・ファンド SA」を通して新興国の企業に投資しています。さらに、これまでも御案内してきた通り、長期的には新興国への投資比率を現状(約 3%)より大きく上げていくという基本方針ももっています。今後も、新興国グループは既に成熟しているとされる先進国グループよりも高い成長率が見込まれるため、長期投資の投資対象としては外せないと考えているからです。

信頼できるファンドを通じて

しかし、もちろんこういった新興国市場に投資するときには、先進国に投資するとき以上に様々なリスクがあります。たとえば、国自体の経済的破綻、法や制度の突然の変更、また個別企業では財務諸表の信憑性の問題や知られていない商習慣の存在、また株式市場で言えば、時価総額の小ささなどから一方通行の荒い値動きになりやすいこと、等等。その国に精通していても被る可能性のある諸問題を、遠く海外にいてきちんと把握するのは平常時でも相当に難しいですし、リーマンショック以降のように不安定な情勢下ではなおさらです。ですから、ありがとうファンドでは、その国全体の成長に漫然と賭けるようなインデックスファンドやETFには投資せず、信頼できるファンドを通じてのみ投資をすることとしています。

間接的に成長を取り込む

また、実はありがとうファンドでは、新興国経済の成長を取り込む仕組みを間接的にはありますが既にもっていています。日本株のファンドを通じて組み入れている日本企業の中にも、新興国で売上・利益をあげているところが多々ありますが、こうした企業への投資はまさに「その国に精通しているプロ」を通じた投資に他なりませんから。ただし、この点についても、新興国に進出している企業ならばどこでもいいというわけにはいきませんから、信頼できるファンドを通じて投資をしています。

いずれにしろ、市場全体に投資するインデックスファンドではなくファンドマネージャーの目による選別を経るアクティブファンドを通じて投資することによってできるだけリスクを抑えながら、新興国の成長をありがとうファンドの成長に取り入れていくようにする、私たちはそういう戦略をもって運用しているのです。

「新興国投資とありがとうファンド」セミナー申込受付中！ 別紙セミナー案内をご覧ください。

ありがとうファンド

追加型投信 / 内外 / 資産複合 / ファンド・オブ・ファンズ

第 66 号
基準日
2010 年
1 月 29 日

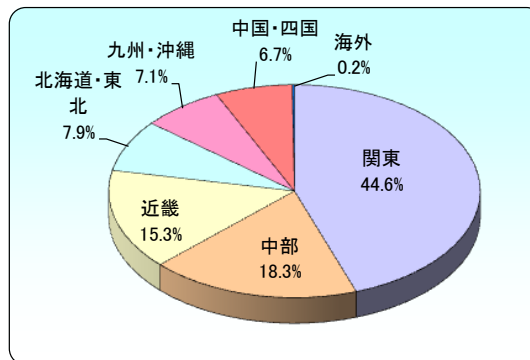
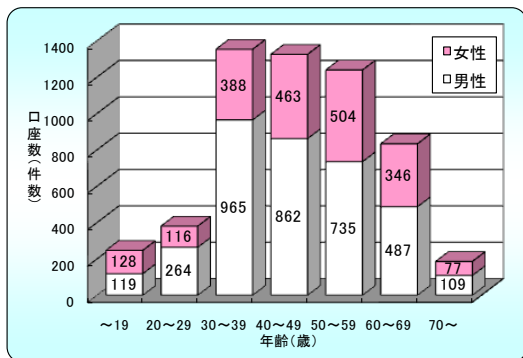
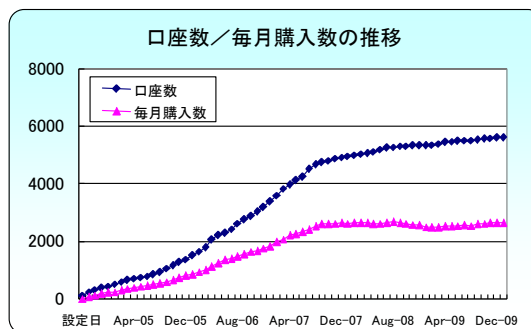
1000 円からの資産運用
ありがとう投信
Arigato Asset Management Inc

ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号
(社)投資信託協会会員

◇ありがとう投信からのお知らせ

■ 口座数の推移と年齢・地域分布

顧客数	前月比
5,603名	+9名
個人比率	毎月購入比率
99.3%	46.7%



■ 毎月購入サービスのスケジュール

今後の毎月購入サービスになります。各締切日に間に合わない場合、翌月の取り扱いとなりますので予めご了承下さいませようお願い申し上げます。

	新規申込・口座変更	金額変更・中止	引落日	ファンド購入日(約定日)
平成22年3月分	受付終了	2月24日(水)	3月8日(月)	3月18日(木)
平成22年4月分	3月4日(木)	3月25日(木)	4月6日(火)	4月16日(金)

■ 今月のピックアップ

《2009年分の確定申告について》

2009年中にありがとうファンドをご換金されたお客様の確定申告のお手続きについてお知らせ致します。ご換金の際に利益が発生した場合、特定口座源泉徴収ありを選択されていないお客様は確定申告のお手続きが原則必要となります。また、ご換金の際に損失が発生した場合、確定申告を行うことで「上場株式等の譲渡損失」と「上場株式等の配当等」との損益通算をすることが可能になり、控除しきれない金額は、翌年以降3年間に渡り繰越して控除することができます。詳しくはカスタマーサービス部(Tel.0800-888-3900)までお問い合わせ下さい。



携帯サイト

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は必ず目論見書の内容をご確認の上ご自身の判断でお申込ください。

ありがとうファンド

追加型投信／内外／資産複合／ファンド・オブ・ファンズ

第 66 号
基準日
2010 年
1 月 29 日

1000 円からの資産運用

ありがとう投信

Arigato Asset Management Inc



ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号
(社)投資信託協会会員

ありがとう便利【エコカー減税にも拘わらず…】(ホームページ 1 月 19 日掲載分一部抜粋)

友人から中古で買った車を、もう 16 年乗っています。だから車の年齢としては 18 年くらいでしょうか。かなり古くなってきましたが、どこと言って問題は無いので、買い換えようとも思わずに乗り続けています。

ところで、エコカー減税で車の買い替えを進めよう、という政策は本当に「エコ」なのでしょうか。確かに今乗っている車がエコカーになれば、うちで排出するCO₂は減ることになります。そして古い車は中古車として売られるか、廃棄されるわけです。

中古として売られると、このCO₂排出量の多い車は結局誰かが乗ることになりますから、全体として排出量が減るようにも思えません。それこそエコカー減税の効果、というわけですが、まだ十分に乗れる車を捨ててしまうことが「エコ」と言われても、どうもじっくりこないのです。まだ使える車を捨てるということは、本来作らなくてもよい車を一台作っていることになりますから、その分のエネルギーが無駄になり、廃棄にかかるエネルギーも無駄になる…? 経済活動というのは普通エネルギーを消費するものですから、景気対策として何かをやればエネルギー消費量が増え、その分CO₂排出量が増える、考えてみれば当たり前のことですね。確かに、エコカー減税は景気対策であって、環境保護政策とは呼ばれてはいないかもしれません。(U.K.)

■ 『ありがとうファンド』の概要

商品分類	追加型投信／内外／資産複合／ファンド・オブ・ファンズ
信託期間	無期限
決算と収益分配	毎年 8 月 31 日(休業日の場合は翌営業日)
お申込単位	1,000 円以上 1 円単位
お申込価額	取得申込受付日の翌々営業日の基準価額
ご解約単位	1 円以上 1 円単位
ご解約価額	解約請求受付日の翌々営業日の基準価額
委託会社 (販売会社)	ありがとう投信株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 304 号(社)投資信託協会会員
受託会社	日興シティ信託銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第 25 号(社)日本証券業協会会員

■ 『ありがとうファンド』にかかるリスク

主なリスク 「価格変動リスク」、「流動性リスク」、「ビジネスリスク」、「為替リスク」、「カントリーリスク」、「ファンド資産の流出によるリスク」
当ファンドは、ファンドオブファンズであり、国内外の投資信託証券などの値動きのある証券に投資します。また、外貨建て投資信託証券に投資する場合には為替の変動もあります。なお、投資信託証券の組入証券の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、価額が下落し、損失を被ることがあります。したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、**損失を被り、投資元本が割り込むことがあります。**ファンドに投資することに伴うリスクはお客様のご負担となりますし、ファンドへの投資による損益も全てお客様に帰属します。また元本及び利息の保証はなく、預金保険の対象でもありません。

■ 『ありがとうファンド』にかかる手数料等

お申込手数料	手数料はありません。
ご換金(ご解約)手数料	手数料はありません。
信託財産留保額	信託財産留保額はありません。
信託報酬	ファンド純資産総額に年 0.945%(税抜 0.9%)の率を乗じて得た額とします。 [実質的信託報酬 信託財産の純資産総額に対し年 1.6%±0.3%(概算)] ※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
その他の費用等	当ファンドに組み入れるファンドを売買する際に発生する売買委託手数料およびこれにかかる消費税相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。 ※実費の額は、今後組み入れファンドの追加や変更があった場合、変動してくるものであるため事前に料率、上限額等を表示することができません。

このレポートはありがとうファンドの運用状況等を開示するための情報提供を目的として、ありがとう投信株式会社が作成したレポートです。信頼性が高いと判断した情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。投資信託の取得を希望される方は必ず目論見書の内容をご確認の上ご自身の判断でお申込ください。